

(ご参考①) 平成17年度実績と平成18年度経営方針

平成17年度実績

経営方針:「確固たる収益水準の確保」

■重点分野への積極的な経営資源投入を通じた収益拡大

	<17/3期実績>		<18/3期予想※>		<18/3期実績>
SMFG連結当期純利益	▲2,342億円	⇒	4,600億円	⇒	6,868億円
銀行単体当期純利益	▲1,368億円	⇒	3,500億円	⇒	5,195億円

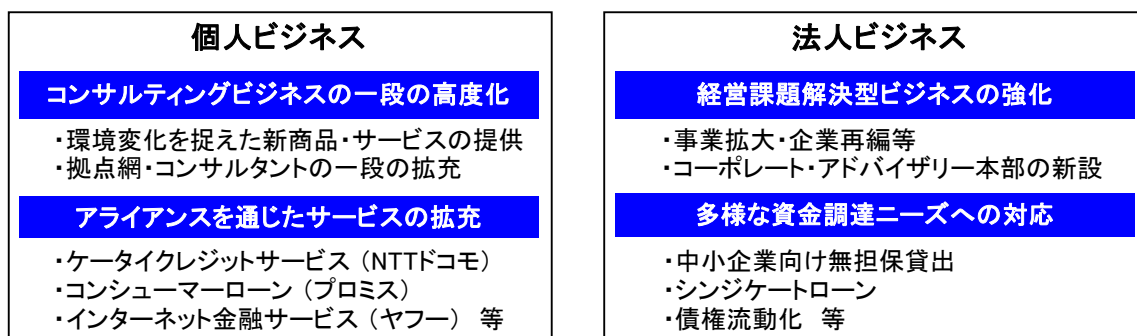
■クレジットコストの巡航速度化

	<17/3期実績>		<18/3期予想※>		<18/3期実績>
【三井住友銀行単体】		⇒		⇒	
与信関係費用	▲9,548億円	⇒	▲3,000億円	⇒	▲2,309億円
金融再生法開示債権残高	1兆8,246億円	⇒	1兆円程度	⇒	9,601億円
不良債権比率	3.3%	⇒	2%程度	⇒	1.7%

※17年5月決算発表時予想

平成18年度経営方針:「持続的成長に向けた地歩固め」

■「お客さまの価値創造に資する質の高い商品・サービス」のグループベースでの提供推進



顧客基盤の拡大

質の高い収益体質の構築

■強固な企業基盤の構築

(1) 内部管理体制の一段の高度化



(2) 財務基盤の一段の強化

資本の質・量両面での拡充

<平成18年度予想>

SMFG連結当期純利益 5,700億円

銀行単体当期純利益 4,600億円

公的資金の早期返済